

2025年度 東プレタイ 環境方針

承認

S.Otou

Mr. Sumihiro Otou

President

1 April 2025

スローガン

全員参加の環境保全活動で、よりよい未来に

東プレタイは、環境的責任を持ち、更なる軽量化と高強度化、ハイテン材（高張力鋼板）が求められる自動車部品製造を永続的に行っております。経営活動によって、環境に影響与える要因削減の認識を持っています。気候変動（Climate Changes）及び地球温暖化による問題対策活動に参加しております。会社は、環境保全活動を継続的に努めて推進しております。その並行で、環境管理システム（ISO 14001）、東プレグローバルシステム及びサステナビリティの関連する客先誓約（ESG：Environment-Social-Governance）に従って経営活動を会社目標達成します。

会社は、環境法律、環境面規定及びエネルギー節約の変化、内・外部の環境面課題、リスク、機会、又環境面に関して利害関係者の期待を含めて対応するため、環境管理システムの改善・レビューすることを重視しています。

会社は、廃却量の削減を目指して、「Reduce Reuse Recycleの3R活動」で全工程からの廃却又、使用量を削減します。大気汚染、水質汚染及び土壌汚染を管理します。又、環境管理システムに従って環境に優しい調達活動（Green Procurement）を検討して関連する外部が業務実行するように管理します。

会社は、各役職の従業員に環境方針を展開します。又、公開、利害関係者が入手可能するようにします。環境規定に順守すること及び環境面活動の継続的向上することは全員の責任となって皆でやらなければならないことによって、環境方針に従って目標達成するため、会社は予算、要員、時間を応援する。

環境方針によって目標達成のため下記に努めております。

		Section														
Objective		Target	EMS	PSD	ADM	ACC &IT	PUR	SALES	EN-P	EN-A	QC	PP	PC	PD	DM	FM
1	環境情報を伝達して意識を高める。	全部署 100%	○													
2	資源使用量削減活動を継続に実行する。例）紙、エネルギー、上水	全部署 100%		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	聴覚保全活動を継続に実行する。	実行計画通り 100%			○											
4	スクラップ量を管理する。(スクラップ：NG品・パレット、一般ゴミ・食品廃材)	実行計画の参考			○				○	○			○	○		
5	廃却水の各パラメーターの管理を向上する。	工業団地の管理値に対して20%で厳しくする。														○
6	1、2 要求項の範囲による温室効果ガスの排出量削減	≥ 50 TonCO ₂														○